



PTA新聞

7月号

発行所/福岡県PTA連合会
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50
福岡県吉塚合同庁舎5階
TEL092-643-7766 FAX092-643-7767
発行人/松尾 和昭
編集/広報委員会

県P連ホームページアドレス
https://fukuokaken-pta.jp



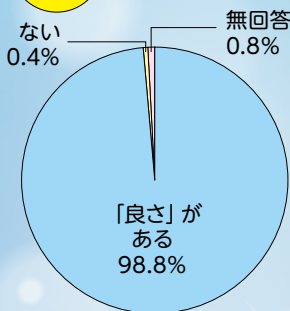
PTAって必要? 不要?



近年、PTAのあり方についてメディア等でさまざまな考え方が取り上げられています。そこで、福岡県PTA連合会(県P)の安全・調査委員会は各単位PTAの活動に取り組む皆さんを対象にアンケート調査を実施。PTA活動の良さや必要性について意見を伺いました。

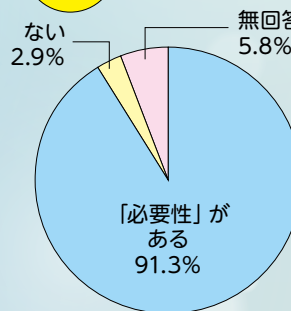
◎調査期間/令和5年3月16日~4月10日
◎回答/241人
(学校管理職45.6%、PTA会長37.3%、PTA副会長10.4%、各種委員会等6.6%)

質問1 PTA活動の良さ



「PTA活動の良さ」についての質問だったため、否定的な意見は少なくなっているが、ほとんどの回答者がPTA活動は何より子どもたちのためになっていると回答。「大人との関わりができる」「学校の内外で安心・安全に過ごせる」、また保護者にとっても「子育ての情報交換ができる」などのメリットがあるとの回答が多数。

質問2 PTA活動の必要性



子どもたちと保護者双方にとって必要であるとの回答が9割以上。「親だけ、学校だけでない見守りができる」「学校教育ではできない活動、思い出作りができる」などの回答が多く寄せられた。一方、行事の計画などは「PTAの活動にこだわる必要はないのでは」との意見もあった。

★回答より(抜粋)

①子どもたちにとっての良さ

- 保護者が自分たちのために学校に来て先生方とともに働いている姿を見たら、子どもはうれしいと思う。(PTA会長)
- 子どもたちが保護者や地域の方と馴染みになることで防犯意識や安全面に配慮した関わりがスムーズになる。(PTA副会長)
- 除草作業や廃品回収等の活動を通して、愛校心やボランティア精神を養える。親子の協働活動の場にもなっている。(学校管理職)

②保護者や学校にとっての良さ

- 保護者同士や先生との間に人間関係ができ、信頼に基づいたコミュニケーションがとれる。(PTA会長)
- 子育て中、PTA活動を通してたくさんのママ友ができた。学校の職員の手が足りない時、運動会などお手伝いいただき助かっている。(学校管理職)
- 保護者の方を通して地域の方に学校の状況を客観的に評価していただける。(学校管理職)



③その他(①と②以外)

- 奥様を亡くして落ち込んでいた地域のご老人が、子どもたちと触れ合うことで「元気をもらった。明日からも元気に生きていこうと思った。ありがとう」と言ってくれた。(PTA会長)



★回答より(抜粋)

①子どもたちにとっての必要性

- 子どもたちにさまざまな体験活動を経験してもらう上で必要だと感じる。(PTA会長)
- 教育課程外でのさまざまな体験ができることが最大のメリット。(学校管理職)
- 視野を広げる、考え方を柔軟にするといった体験・経験の機会がPTAを通して平等に得られる。(PTA会長)
- 歴史ある伝統行事を継続できる。(PTA副会長)

②保護者や学校にとっての必要性

- 学校に通わせて終わりではなく、一人の大人として子どもに目を向け、関わる機会を増やすために必要。(PTA会長)
- “孤育て”を防ぐためにも誰もが自由に参加できる環境が必要。(PTA会長)
- 学校行事が教員の限られた発想でなく、地域に開かれたものとして捉えることができる。(学校管理職)

③その他(①と②以外)

- 子どもたちは地域の宝。持続可能なまちの運営には、地域行事などの担い手を育てる意味で、学校とPTAと地域住民のつながりが必要。(PTA会長)
- 他の中学校との情報交換ができる。(PTA会長)
- 学校で予算化できにくい除草作業や記念碑など、PTA活動により助かっている。(学校管理職)

7月号 もくじ

- 1面……安全・調査委員会アンケート結果報告
- 2面……令和5年度県P会長あいさつ/第38回定期総会報告/令和5年度県P年間行事予定
- 3面……表彰状・感謝状授与者/役員研修会報告/新・旧母親代表者会議報告
- 4-5面……第31回広報紙コンクール結果発表
- 6-7面……PTA通信/日P国内研修参加報告/県教委通信
- 8面……食べるってなあに/科学館発「夢特急」/県P委員のひとりごと



令和4年度の安全・調査委員会のメンバー

1年間頑張りました♪

- 委員長: 永田健一 副委員長: 長谷川隆英
委員: 桑原勝利 山下伸一 熊井康之 佐藤弘幸 大力智司 岩崎奈津美 大村華奈
浦田陽子 稲津一徳 下元操 中村典史

アンケート調査を終えて
—安全・調査委員会より

アンケートにご協力いただきありがとうございました。本年度はいつもと異なるアンケート形式に戸惑われた方も多かったと思います。

昨今、インターネットやSNS上で、PTA活動に関してPTA不要論まで含めたさまざまなネガティブな意見が広がっています。現在活動に携わる方々から忌憚のないご意見を伺い、今後活動に携わる方々に見ていただき、ポジティブな気持ちでこれからの活動に取り組んでいただきたいの思いからこのアンケートを実施しました。

今回集まったご意見は福岡県PTA連合会のホームページからもご覧いただけますので、ぜひ一読ください。このアンケートをこれからのPTA活動に少しでもご活用いただけたら、これに勝る喜びはありません。

福岡県PTA連合会 令和5年度の活動がスタート



時を刻む 学びと交流

～子どもたちのために協働的活動を～

福岡県PTA連合会(県P)の第38回定期総会が開催され、本年度の活動方針が決定しました。令和3年・4年度から引き続き「時を刻む 学びと交流 ～子どもたちのために協働的活動を～」をスローガンに、1年間活動を実践していくことが決まりました。

会長あいさつ



福岡県PTA連合会会長 松尾 和昭

時代に則し、変化を恐れず前進を

令和5年度福岡県PTA連合会会長を拝命いたしました松尾和昭と申します。

昨年度は、県内各単位PTAの方々からのご理解と多くのご協力の下、前に進むことができました。心より感謝申し上げます。

今年度、会長をさせていただきます、4年目を迎えました。令和5年度も昨年と同様に福岡県PTA連合会としての基本方針を、「時を刻む 学びと交流 ～子どもたちのために協働的活動を～」とし、一年間進んでまいります。この「時を刻む」には「時計の針のように、一つずつ前に進み後退することなく、今を大切に、これから来る未来へ希望を抱き、足跡を刻んでいきたい」という思いが込められています。

私が会長を拝命いたしましたのは、新型コロナウイルスが流行した年でした。使命感と不安感のある中、どのように事業を進めていけば良いのか、また何ができるのかを常に考える日々でした。この思いは各単位PTAの方々も同じだったと思います。しかしこの様な状況を3年間経験し、例年では考えることなかったことを深く考える良い機会となりました。

令和5年度は「学びと交流」をさらに進め、今まで、多くの会員の方と語りふれあう中で学んだ事・感じた事・気づいた事等を生かしていく所存です。本年度も、昨年からの目標を継続し前進させてまいります。特に次の三つの内容に力を入れてまいります。まず一つ目は、県PTAとしての

事業の在り方についてです。県PTAでは、さまざまな事業を行っています。毎年同じ事業を繰り返すだけではなく、今の時代に即した事業へと変化する事も大事だと考えています。以前からある事業を否定する事はありません。今ある事業は、その当時よりPTAに必要と考え、実施されてきた事業内容です。しかし、私たちの今の環境は以前から大きく様変わりしました。十年前には想像もしていなかった事が今の常識となり、多くの学びの必要性が出てきたと感じます。そのような現状を踏まえ、昨年度より今ある事業の見直しに着手してまいりました。今も昔も変わらず必要な事業は、さらなる発展を。また、見直しが必要な事は過去に学び、変化をしていきます。また二つ目に、私たちが活動しているPTAについて考えていきます。昨今PTAについての役割や、期待される事を多く耳にする事があります。PTAは、社会教育関係団体として社会教育法に規定されています。この組織は保護者と先生で構成されています。保護者と先生は、立場は違えども目的を共有する事で、PTAとしての目的達成に向けて進めていけると思えます。また保護者・先生・地域の方々との交流を行う事により気づきや学びも生まれてきます。このような交流を行う場の一つがPTA活動ではないでしょうか。最初は慣れ親しむ事ができなくても、活動という行動が会話を増やし、相談し、励まし、時には慰め、共に喜び合う事で、子育てに必要な知識や技術を学んでいくことができます。

三つ目に県PTAでは、単位PTAの方々が必要とする情報の提供を行い、研修会等を開催してまいります。県PTAは、上部組織・下部組織ではなく、それぞれの組織の役割に違いはあれども、目的は同じだと考えています。

私事ではありますが、令和4年度から公益社団法人 日本PTA全国協議会 理事を拝命いたしております。昨年経験したことを、今年度は今以上に自ら学び、得た知識や経験が県PTA発展の一助となるべく精進してまいります。また、福岡県PTA連合会の会長として、4年目という大変貴重な時間を生かすため、今後必要とされるPTAの姿を目標に邁進してまいります。

令和5年度も福岡県PTA連合会としての役割を明確にしていく所存ですので、昨年同様、皆さま方からのご理解とご協力の程よろしくお願ひします。結びになりますが、本年度各単位PTAのますますの発展と私たちの宝であります子どもたちの輝かしい未来を切に願ひ全会員さまのご活躍とご多幸を祈念申し上げ挨拶させていただきます。

年間行事予定

月日	行事	参加者
6月4日(日)	新・旧理事会	(県P)副会長・理事・監事
	第38回県P連定期総会	単位PTA会長 他
6月9日(金)	九P協 総会	(県P)会長・代議員
6月16日(金)	ブロック・区市郡事務局長会	ブロック・区市郡P連事務局長
6月23・24日(金・土)	日P 総会・会長研修会	(県P)会長
7月1日(土)	委員総会	(県P)副会長・理事・委員・監事
7月7日(金)	三P協連絡協議会研修会	(県P)副会長
8月25・26日(金・土)	日P 広島大会	会員
9月29日(金)	四P協教育交流会	(県P)副会長
10月28・29日(土・日)	九P 佐賀大会	会員
11月	子育て研修会	会員
	第1回【市・町・村】代表者会議	区市郡町村・ブロックP代表者(県P)副会長・理事・監事
	陳情対談会	(県P)副会長・総務委員
12月2日(土)	学ビバ!! FUKUOKA2023 北九州市大会	(県P)副会長
	第3回まなびのひろば“新”家庭教育宣言実践報告会	会員
令和6年2月	第2回【市・町・村】代表者会議	(令和5年度・6年度)区市郡町村・ブロックP代表者(県P)副会長・理事・監事

※予定は変更になる場合があります。

第38回 定期総会 開催

必要とされる PTAを目指して

県Pの第38回定期総会が6月4日、福岡リーセントホテルにて開催されました。松尾和昭会長が再任され、令和5年度の役員・理事も決定。松尾会長が「役員・理事一丸となって、より良い、求められる組織づくりをしていく」と抱負を述べました。



令和5年度 第38回 福岡県PTA連合会 定期総会

議事では前年度の報告および新年度の活動方針案や事業計画案が出され、採択されました。会場から「議案など総会資料を事前にホームページで見られるようにしてほしい」「県内の他のPTAの活動や事例を共有できる仕組みをつくってほしい」などの要望が上がり、検討・実施していくこととなりました。



PTA 活動へのご尽力ありがとうございます。



令和4年度のPTA活動で、感謝状や表彰状を贈られた皆さんは次のとおりです。

■福岡県教育委員会から感謝状を受けた個人

副会長…廣瀬啓、林聡子、角田昭一、中島征弘、安永秋徳、山中大輔、浦山剛
理事…牧元慎治、吉村正行、矢野愛、川津圭一郎、岩下知生、長谷川隆英、吉本康一、岩崎奈津美、水田朱美、前田朗、岩野展夫 監事…川原未絵、宮原章史

■県Pから感謝状を受けた団体

(ブロックPTA研修会実施連合会及びブロック事務局)
宗像区小学校PTA連合会・宗像市立赤間西小学校父母教師会、朝倉市中学校PTA連合会・朝倉市立比良松中学校PTA、筑後市PTA連合会・筑後市立古島小学校父母教師会、鞍手地区PTA連合会・宮若市立宮若西中学校PTA、飯塚市PTA連合会・飯塚市立飯塚鎮西小学校PTA、京都郡PTA連合会・みやこ町立黒田小学校PTA

■県Pから表彰状を受けた個人並びに団体

<個人> (単位PTA会長3年以上、又は区市郡P連会長2年以上、あるいは母親代表2年以上で退任の方)

◎福岡ブロック

宗像区…自由ヶ丘中 荒木慶行、大島学園 上野勇実、福岡中 横山誠 糟屋区…井野小 藤田佳孝、志免東小 藤瀬康司 筑紫区…春日小 師岡浩二、春日北小 出田博章、春日野小 白水雅史、白水小 谷康浩、平野小 山根佑介、月の浦小 山本高雅、大野南小 林田忠樹、阿志岐小 前田秀和、山家小 松原裕一郎、太宰府西小 清水周平、安德南小 古賀あゆみ、春日南中 福井治夫、春日野中 米田幸司、大野中 市川拓土、太宰府西中 牧元慎治、那珂川南中 栗山恵子 糸島市…姫島小・志摩中姫島分校 森和雄

◎北筑後ブロック

朝倉郡…東小田小 池松和彦 久留米市…長門石小 田中誠征、金丸小 古賀哲哉、御井小 内藤申泰、善道寺小 鬼塚清志、犬塚小 森永紀、櫛原中 井上東洋、牟田山中 岩崎光、諏訪中 猿渡剛史、高牟礼中 吉本信次、城島中 千代島賢

◎南筑後ブロック

筑後市…筑後小 川口修治 柳川市…垂見小 千倉賢治 大牟田市…天の原小 渡邊茂、銀水小 池田光弘、手鎌小 堤浩司、松原中 山田修司、甘木中 柿原真悟 みやま市…瀬高小 瀬口貴光、大江小 小川仁、東山中 小川大和

◎北九州ブロック

遠賀郡…島門小 香月まゆみ、猪熊小 豊沢志臣、頃末小 廣瀬猛、遠賀中

麻生佳宏 鞍手区…宮田南小 大庭直樹、新延小 日永田勲

◎筑豊ブロック

田川郡…真崎小 大坪一幸、川崎小 行武太一、弁城小 永末太、香春思永館 三浦祐子、赤小 嘉久一幸 田川市…鎮西小 富田治彦、弓削田中 岩下知生、後藤寺中 中川美香、鎮西中 富田美香、伊田中 川上史人、金川中 加治将貴、中央中 金本恭幸 嘉穂郡…桂川東小 中園元親 飯塚市…飯塚小 三好宏輔、幸袋小 姫野良磨、椋本小 小川崇、飯塚第二中 熊本友和、額田中 富山勝巳、筑穂中 田中仁、穂波西中 秀村泰之

◎京築ブロック

京都郡…黒田小 浦山剛、苅田小 永田謙二、勝山中 橋本昌典 豊前市…八屋中 渡邊哲也、合岩中 今池欣継 築上郡…八津田小 松田将志、築城中 佐藤富士夫

<同> (各ブロックP連の推薦による)

◎福岡ブロック…宗像市 赤間西小 林聡子 ◎北筑後ブロック…朝倉市 比良松中 角田昭一 ◎南筑後ブロック…筑後市 古島小 中島征弘 ◎北九州ブロック…鞍手区 宮若西中 安永秋徳 ◎筑豊ブロック…飯塚市 飯塚鎮西小 山中大輔 ◎京築ブロック…京都郡 黒田小 浦山剛

<団体> (各区・市・郡P連の推薦による)

宗像の郷「中央学園」PTA (南郷小・東郷小・中央中)、朝倉市立秋月小学校父母教師会、筑前町立三輪中学校PTA、久留米市立宮ノ陣中学校父母教師会、大川市立道海島小学校父母教師会、みやま市立水上小学校PTA

■県Pから感謝状を受けた個人

(会長・副会長・理事・監事・委員の退任者)

副会長…廣瀬啓、林聡子、角田昭一、中島征弘、安永秋徳、山中大輔、浦山剛
理事…牧元慎治、吉村正行、矢野愛、川津圭一郎、岩下知生、長谷川隆英、吉本康一、岩崎奈津美、水田朱美、前田朗、岩野展夫 監事…川原未絵、宮原章史
総務委員…井手上雄二、高野亮一、今池欣継 研修委員…矢野裕児、大鶴泰輔、半田裕一、田中優子、河原麻美、船津聡哉、石橋雄二、竹原昭夫 広報委員…進藤崇、堀部尚孝、金子隆、大村美代子、徳永加奈子、日高大輔、石橋格 安全・調査委員…桑原勝利、山下伸一、熊井康之、佐藤弘幸、大力智司、大村華奈、浦田陽子、稲津一徳、下元操、中村典史 家庭教育委員…片岡志朗、古賀哲哉、小川浩司、馬場理恵、岩本浩司、住吉江美子、白石かおり、三栗野正男、馬場育実

新・旧母親代表者会議

PTA運営に女性・母親の声を

5月7日、新・旧母親代表者会議が博多サンヒルズホテル(福岡市博多区)で開催され、令和4年度のメンバーから令和5年度の新メンバーへ活動がバトンタッチされました。自己紹介では「最近楽しかったこと」や「好きな時間」をテーマに、趣味の話から子どもの悩み、成長を感じたエピソードまで1時間近く話が弾み、楽しい時間となりました。

緊張ぎみの新メンバーに対し、旧メンバーが「最初はみんな不安だと思うけど、必ずサポートする人がいるから大丈夫」と力強くアドバイス。代表選出時は筑豊ブロック・上山田小PTAの木下真智子さんが新代表となりました。副代表には南筑後ブロック・大木中PTAの杉山美智子さんが就任しました。



新代表の木下さん(前列左)は保育士。副代表の杉山さん(前列右)は昨年度に引き続き母親代表者を務めます。

PTA役員研修会

魅力あるPTAにするには？

4月16日、ユニシティのおがた(直方市)で令和5年度PTA役員研修会が開催されました。今回の研修会は、事前アンケートで関心の高かった加入問題をメインテーマに開催。福岡県PTA連合会(県P)では本年度、「PTA任意加入および個人情報保護に関するガイドライン」を作成しており、内容の説明が行われました。

パネルディスカッションでは「魅力あるPTA活動を目指して」をテーマに、コーディネーターと7名のパネリストが討論。「なり手が少ない」「メンバーがいつも同じ」といった悩みに、「楽しいと思える活動をする」ということが大事。あくまで仕事・家庭が優先。参加できない人にはSNSなどでフォローするなど、活発に意見交換が行われました。また、「PTAがあることで不登校の子どもの居場所づくりといった課題を地域で解決できた」といろいろな人と関わり、親も成長できる「部活のよう」で楽しかったなど、パネリストが実例を交えてそれぞれの経験を語りました。



パネルディスカッションの様子

県Pホームページで配信中!

トップページ→【ひろば】
パスワード: Manabi



第31回となる県Pの広報紙コンクールが令和4年度も開催されました。小学校21校、中学校7校から応募があり、初のWEB版の応募もありました。

審査は①PTA活動の実態が伝えられているか ②企画力・アイデアがあるか ③地域との連帯感 などの観点から審査員が検討を重ねました。コロナ禍で行事などの制限が続く1年間でしたが、広報委員会の皆さんの熱意と創意工夫で読み応えのある広報紙が揃いました。

審査の結果、福岡県教育委員会賞をはじめ各賞の受賞校が決定。受賞校の作品は日本PTA広報紙コンクールへ推薦されます。



読み応えのある記事、クオリティの高い紙面に審査員もびっくり。採点に悩む声が止まらない審査会場でした。



受賞校の皆さん、おめでとうございます！ 生き生きと伝わる力作ぞろい！

西日本新聞社賞

講評:西日本新聞社 編集センター 山口 信一

◎宇美町立桜原小学校PTA「さくらばる」

コロナ禍で中止された学校行事が少しずつ戻り、子どもの笑顔があふれる紙面が目立ちました。「さくらばる」(桜原小)はOGの舞台女優さんや、ラグビー・福岡樹選手のお父さんのインタビューがすごい。丸2ページを使った力作で、引き込まれました。



アピールポイント

子どもたち目線を盛り込みました。全学年の学級目標、今どきの保健授業、卒業生や他校の校長先生のインタビュー、6年生とコラボ企画も行いました。

◎嘉麻市立嘉穂中学校PTA「KAHO chUp!」

候補作品はどれも写真の使い方がうまく、甲乙つけ難かった。「KAHO chUp!」(嘉穂中)はA3判の広い紙面を生かしたレイアウトが秀逸。卒業式の特集は生徒会長さんのメッセージを中心に思い出の写真60枚以上をちりばめ、目を奪われました。



アピールポイント

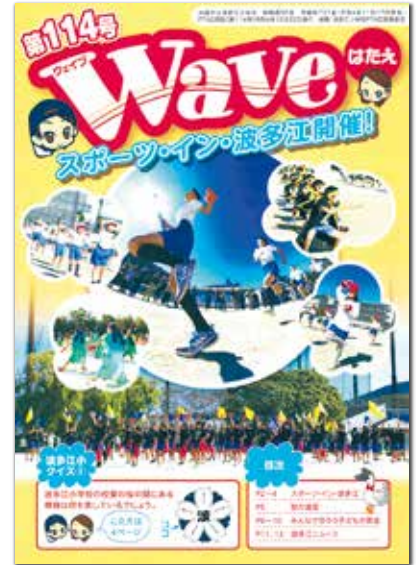
PTA活動が少ない中「今だから発信したい」紙面にしました。修学旅行のページは子どもたちが撮影した画像を使用。それぞれの感性を知ることができます。

福岡県教育委員会賞

講評:福岡県教育庁 社会教育課 鷲頭 明

◎糸島市立波多江小学校PTA「Waveはたえ」

学校行事や日常の子どもの様子が充実しており、どの紙面からも楽しい学校生活とそれを支えるPTA活動の様子がうかがえます。PTAの活動や地域との関わりについてもしっかりと紹介されており、子どもたちが安全・安心な学校生活を送っているのがわかる広報紙です。



アピールポイント

今までお世話になってきた地域ボランティアの方を数多く紹介したいと考えました。学校行事も再開され、児童の様子をたくさん紹介することができました。

◎大牟田市立宅峰中学校PTA「Omuta Takuhou since2015」

たくさんの写真から、生徒たちが学校生活をいきいきと楽しんでいる様子が伝わってきました。家庭教育への取り組みも充実しており、スクールカウンセラーによる思春期子育てお悩み相談コーナーや簡単レシピ紹介など、家庭のニーズに応えた広報紙といえます。



アピールポイント

学校内外の取材写真やコメントをできるだけ多く掲載しました。編集作成の時間を90分以内にするなど、活動が負担にならないよう工夫しています。

第31回

令和4年度 福岡県PTA連合会

広報紙コンクール 受賞校決定!

PTA活動や子どもたちの様子が

定期総会で受賞校の表彰式が行われました。



優秀賞

◎久留米市立
西牟田小学校PTA
「すずかけ」



◎糸島市立
東風小学校PTA
「たふっこ」



◎大牟田市立
歴木中学校PTA
「くぬぎ」



◎直方市立
感田小学校父母教師会
「えのき坂」



WEB版特別賞

◎宗像市立
赤間西小学校
父母教師会



<https://akanishi-pta.com/>



福岡県PTA連合会 会長賞

◎築上町立椎田小学校PTA「ふじだな」

アピールポイント

PTA新聞は私たち大人の活動を知ってもらうことを目的に、特色ある新聞作りを行っている。通常は年2回発行だが、令和4年度は創立150周年の記念事業に参画し、号外も発行した。



◎大牟田市立田隈中学校PTA「たくま」

アピールポイント

会長や選管の仕事の紹介をオリジナル記事として取り上げました。各委員で紙面作りを分担し、和気あいあいと取り組めた様子が伝わる広報紙を目指しました。





元気を届ける大城太鼓

【北筑後】久留米市立大城小学校

大城小学校は久留米市の北東部に位置し、市内で唯一、中心を九州一の大河である筑後川が横切っている校区です。

本校の起源は江戸時代、校区にあった「柳園塾」といわれ、当時は、教育者や医者など明治時代に活躍した優秀な人材を多数輩出しています。この教育への熱い思いは、現在も地域の中に受け継がれています。

特色ある取組の一つに、創立100年記念の年からスタートした「大城太鼓」(=写真)があります。地域GTを迎え、6年生全員が参加して春先から長期にわたり取り組むことで、太鼓の演奏の技能アップに加え、チームワークや不屈の精神を養っています。PTAのバックアップを得て校区や町内の行事等で何度も勇壮な姿を披露しています。ここでは、本校の子どもたちの元気を多くの人に届ける伝統的な取組が自慢です。

また、令和4年度にはPTA安全環境委員会を核として、地域の協力を得ながら長年継続して行っている再資源回収活動が「第一回くるめ環境表彰・環境功労賞」を受賞しました。今後も「絆を大切に」をモットーに家庭・学校・地域の連携のもと、健全な子どもたちを育てていきます。

(大城小PTA会長 小坪眞也)



心をひとつに叩く大城太鼓



迫力ある「ソーラン節」と、ユニークな「アイスマン」



体育大会の伝統競技

【南筑後】大木町立大木中学校

大木中学校は環境リサイクルの町として有名な大木町立の中学校です。周辺には中心産業である農地が広がるのどかな所です。

今回、PTA新聞の記事ということで、学校の伝統について体育大会の種目を2つご紹介します。※内容は語り継がれ若干事実と異なる場合があります、ご容赦ください。

1つ目は、ソーラン節(=写真上)です。3年生全員での出し物で、コロナ禍でも開催され、迫力と見る人に元気を届けてくれます。使われる衣装は開始当初のもので、地域の方より提供された鯉のぼりの生地を再利用し製作されています。また、3年生は卒業を前に後輩の2年生へ踊りの引継ぎをして学校を去ります。

2つ目の競技は「アイスマン」です。3年生男子対抗リレーで、バトンが氷というユニークな発想から始まり、40年以上経ちます(=写真下)。体育大会が近づくと男子生徒は休み時間に上半身を鍛えだします。かわいいです(笑)。

コロナから3年。感染対策やいろいろな制限によって当たり前ができなくなった時間が過ぎ、それがあったから気づけた大切なものや伝統を子どもたちにも引き継いでいきたいです。(大木中PTA顧問 中村 太)



校区40周年コラボ企画!

【福岡】糸島市立前原南小学校

校区誕生40周年に伴い、本校PTAでは、この行事を共に盛り上げ、校区の連携を一層強めていくために何が出来るか考え、実行してきました。

1つ目は、花植えの活動です。140個のプランターに、子どもたちと一緒に丁寧に植えていくことができました(令和4年9月)。学校の正門に並べられたきれいな花々は、現在も登下校を見守ってくれています。

2つ目は、学校に隣接する前原南コミュニティセンターでの児童の絵画作品の展示です。期間を設けて、週替わりで全学年、全児童分の絵画を展示することができました。コロナ禍で学校行事等に制限が設けられ、保護者や地域も学校に行く機会が減る中で、掲示された子どもたちの作品は、地域に元気を届けてくれるものとなりました。地域から喜びの声もあり、この取組は今後も継続されていくこととなっています。

子どもたちの健全育成、また、子どもたちの生活拠点である校区コミュニティを発展充実させていくために、PTAとして何が出来るかを常に問い、実践に結び付けていきたいと思っています。

(前原南小PTA会長 西尾竜一)



児童の絵画が地域を彩りました



写真提供/日本PTA全国協議会

渡嘉敷研修を終えて

日P国内研修参加レポート

令和4年度

私は今回の研修で協力して物事を達成することの大切さを学びました。研修では、沖縄の美しい自然や文化に触れました。初めてのシュノーケリングやエイサーの体験はとても楽しかったです。また、班では自分たちの地域が抱える問題について交流し、よりよい未来を創造するためにはどのような取り組みをしたらよいのかを話し合いました。このような貴重な経験をさせていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。今回の研修で得た学びを忘れず、邁進してまいります。



福岡県代表 白川穂香 (築上町立椎田中3年)

令和4年度の日本PTA全国協議会(日P)国内研修は、令和5年3月25日から29日にかけて、沖縄県糸満市ならびに島尻郡渡嘉敷村にて、4年ぶりに現地開催されました。福岡県から参加した白石穂香さんから感想が寄せられました。

福岡県PTA連合会 PTA活動災害保障制度のお知らせ

PTA活動中の事故によるおケガや法律上の損害賠償責任は

『PTA活動災害保障制度』でカバーしています



(PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険・受託者賠償責任保険)

例えばこんな時は
ご相談ください!

- ・PTA主催の親子バレー大会で、参加したお母さんが転倒して負傷された...
- ・PTA活動の除草作業中に、草刈り機から石が飛んで近くに停まっていた車の窓ガラスが割れてしまった...

※保障制度の詳細については、制度取扱代理店にお問合せください。

©制度に関するお問合せ先: 制度取扱代理店 株式会社コーリン (福岡県PTA連合会保障制度事務局) TEL: 0120-228-553 (受付時間: 平日午前9時~午後5時)

©制度引受保険会社: AIG 損害保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社

D-006585 (2024-03)

活動再開を心待ちにして

【筑豊】飯塚市立立岩小学校

コロナ禍にあり、十分な活動ができなかったPTAも、創意工夫を重ね少しずつ前進させてきた昨年度でありました。

3年ぶりに文教委員会で開催した給食試食会では、多くの保護者の参加を得て、充実した研修・試食会が行えました。参加者からは給食に携わる調理員さんや栄養教諭への感謝の気持ちが伝えられました。

衛生委員会では、学習環境を整えるために5年ぶりにカーテンのクリーニングを行いました。付け替えには衛生委員をはじめ、立岩小おやじの会「YOU-ME咲会」、教職員が参加し、スムーズに実施できました。洗いたてのカーテンで、気持ちよく2学期を迎えることができました(=写真)。

リサイクル委員会ではベルマーク整理を再開しました。こちらも数年ぶりの活動となり、委員を中心に山のようにたまったベルマークを根気強く整理しました。持ち帰って整理して下さる保護者もいて、短期間で数年分をまとめることができました。

今年度はコロナ禍以前の活動を少しずつ実施できるようにし、立岩小学校のPTA活動を以前のように充実したものにしていきたいと考えます。

(立岩小PTA会長 吉田敏浩)



5年ぶりにカーテンをクリーニング



3年ぶりに開催した「山田っこ祭り」

子ども達の笑顔を再び!

【北九州】岡垣町立山田小学校

山田小学校は福岡県の北部に位置し令和5年度に150周年を迎える伝統のある学校です。コロナ禍約3年間のPTA活動は学校教育への支援が中心となり、子どもたちに直接関わる行事は中止せざるを得ませんでした。その中でも令和4年11月、3年ぶりにPTAが主催する「山田っこ祭り」を開催することができました(=写真)。以前行っていた飲食は取りやめ、子どもたちが楽しめるゲームを中心に行いました。これまで行っていた秋祭りの事績がほとんど使えず、一から作り上げていきましたが、その中でPTA会員同士の絆も深まりました。また、PTA改革を同時に行っており、「山田っこ祭り」へのボランティアを保護者に依頼したところ、たくさんの保護者の協力を得ることもできました。当日は、予想以上の子どもたちが参加し、どの子どもも楽しそうに過ごしていました。この行事を企画する際に、直接子どもたちの笑顔を見たいという思いがどの役員にもありました。実際に子どもたちのたくさんの笑顔を見ることができ、「山田っこ祭り」を開催して本当に良かったと感じています。今後も子どもたちの笑顔があふれる活動を行っていききたいと思います。

(山田小PTA会長 佐藤素裕)

地域と共にあるPTA

【京築】みやこ町立黒田小学校

黒田小学校は敷地内に国史跡である橘塚古墳がある大変珍しい学校です。また、地域の伝統行事として、小学生が鶏の羽を用いた被り物を身に付けて舞う「鶏楽」が古くから継承されています。黒田小学校PTAでは、これら地域の伝統と特色にちなみ、毎年一大イベントとして「こぶん祭り」を11月の土曜日に実施しています。PTAの中に「こぶん祭り実行委員会」を組織し、半年近くかけて会議と準備を行います。当日は児童の学習発表会、校庭の土俵を使つての相撲大会、餅つき大会、バザー、PTAの出店など、児童が活躍できる場、楽しめる場の工夫を行っています。ここ数年はコロナ禍の影響により、実施方法を変更したり、一部中止したりして工夫しながら「こぶん祭り」を継続してきました(=写真)。

その他のPTAの活動も制限等によりこれまでの活動を行うことができにくい状況が続きましたが、PTAの各委員会が工夫しながら、できることを行ってきました。今後はアフターコロナの中、地域と共に持続可能なPTA活動のあり方を模索していきたいと思ひます。

(黒田小PTA会長 有馬孝泰)



「こぶん祭り」の様子

県教委通信

小中学生は無料!

公立美術館・博物館に行こう

2024年3月31日まで

新型コロナウイルスの感染拡大により、子どもたちの外出機会が減り、直接、文化芸術に触れる機会が減少してしまいました。

子どもたちが、福岡の魅力あふれる芸術作品や歴史的価値のある文化財などに親しみ、学びの機会となるように、県では、小中学生を対象に、県立と市町村立の美術館や博物館など38施設の常設展の入館料を無料化しています。期間は、2024年3月31日(日)までの1年間です。

美術館や博物館の常設展示に加え、動物園の入園料やプラネ



※「QRコード」は(株)デンソーの登録商標です。

★詳しくはこちらにアクセスしてください。
www.freemuseum-fukuoka.com



山際千津枝の

— マングースの独り言 —

Vol.116

食べるってなあに

丈夫だけが取り柄の夫が風邪をひいたらしく咳がひどい。
 「雨の日に釣りになんかに行くからよ」と私は言いました。ひどいでしょ。熱は？きついのは？と思っているのに、口を突いて出る言葉がいつも厳しい私。
 皆さんはどうですか？ 子どもがコップを割ったり転んだりしたら、「何してるのよ！」と声を荒らげたりしていませんか。とっさに「大丈夫？ 怪我はない？」と優しく言える人が羨ましいですね。憧れます。心の中ではドキドキするくらい心配しているのにそれがうまく表現できない。何よりも大切に思っているのにとっさに口から出る言葉はいつも叱り口調。
 周りから「きつい人、厳しい人」と思われるのは仕方ないです。つらいです。夜、寝床の中で今日もまたと、ため息をついてしまいますね。明日は優しくと思いつながらまた同じことの繰り返し。
 いつも明るく優しく、思いやりある言葉を使える人は素敵です。
 でもこの文章を読んでくださっているあなた、優しさがうまく表現できない人にもそっと心を向けてあげてください。厳しい人だからと距離を置かず心の深い部分で見つめると、厳しい言葉や毒舌の中に本物の優しさが隠れていたりするような気がします。付き合ってみ

やまぎわ・ちづえ

食をコミュニケーションツールと考えている料理研究家。その他エッセイスト・テレビラジオのコメンテーター。現在は博多阪急デパートにおいて地下食品販売部アドバイザーを務める。

愛しき不器用



るとユーモアがあって正直な人だったり、かえって長い付き合いができるかもしれません。
 私は月に数回デパートの地下で料理教室をしています。和やかで楽しい教室だと思っています。いつかご参加ください。で…その中にたまにですが…悪魔かと思えるような人が参加してくるのです。ブスツとして私がどれほど頑張っても冗談を言ってもニコリともしてくれません。試食の時も「おいしい」の表現も全くなし。教室の雰囲気壊すこと甚だしい…。
 でも私にはわかります。同じタイプの人だから。
 彼女は決して不機嫌ではないのです。極端に緊張しているのです。ここに自分がいていいのかしら。場違いではないのかしら。人にどんなふうに見られているのだろうか、服装は外してないだろうか…等々。軽く考えればいいものをそれができない。ひたすら真面目に緊張しているのです。この山際ごときに緊張してくれているのです。ありがたいです。さりげなく話しかけます。帰り際に少し緊張がほぐれて、ほんのり笑ってくれたりするとその日1日、私は幸せな気分です。表現が不器用な人をのけ者にしたくはありません。
 あなたもそのタイプだとしたら、ちゃんと本質を見ている人もいることも忘れないでください。

ペルセウス座流星群を観察してみよう！

【先生】まずは流星群について説明しますね。流星とは、流れ星のことを言います。流星は、地球の大気（惑星の表面をおおう気体）に飛び込んでくるチリなどが大気と激しくぶつかって、燃えて光を放つ現象です。流星群とは、星空のある一点を中心に四方八方に飛び出すように見える多数の流星のことを言います。流星が飛び出す中心となるこの点を「放射点」と呼びます。流星群の名前は、放射点のある星座の名前をとってつけられることが多いです。ペルセウス座流星群は「ペルセウス座」に放射点があるため、そのように名づけられました。また、「ふたご座流星群」「しるし座流星群」と共に、「三大流星群」と呼ばれています。

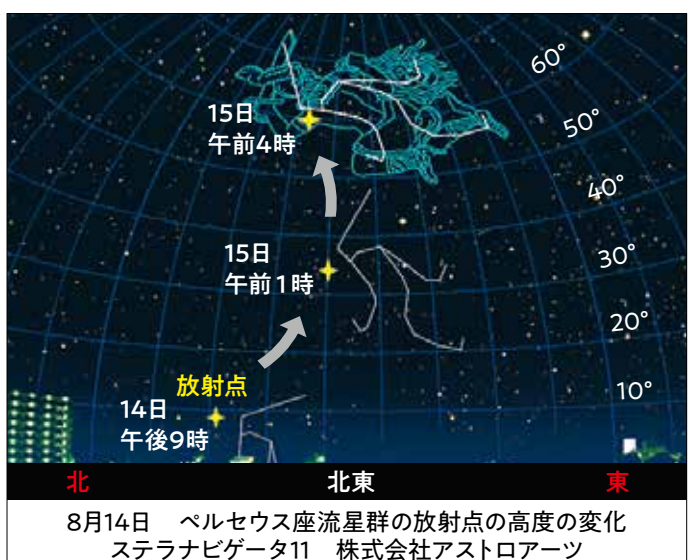
【先生】まずは流星群について説明しますね。流星とは、流れ星のことを言います。流星は、地球の大気（惑星の表面をおおう気体）に飛び込んでくるチリなどが大気と激しくぶつかって、燃えて光を放つ現象です。流星群とは、星空のある一点を中心に四方八方に飛び出すように見える多数の流星のことを言います。流星が飛び出す中心となるこの点を「放射点」と呼びます。流星群の名前は、放射点のある星座の名前をとってつけられることが多いです。ペルセウス座流星群は「ペルセウス座」に放射点があるため、そのように名づけられました。また、「ふたご座流星群」「しるし座流星群」と共に、「三大流星群」と呼ばれています。

流星群とは何ですか。

【先生】ペルセウス座流星群の観察をしてみたいかがでしょうか。

夏休みに天体観察に挑戦したいのですが、観察しやすい天文現象がありますか。

科学館発
夢特急
 福岡県青少年科学館
 ★この記事に関するお問い合わせは福岡県青少年科学館(久留米市東櫛原町1713)へ。
 TEL 0942-37-5566
 FAX 0942-37-3770



【先生】ペルセウス座流星群の出現は、7月17日から8月24日にかけて活発

ペルセウス座流星群は、いつ見られますか。

【先生】まずは街明かりの影響が少なく、周りに木々や建物がない開けた場所を見つけてみましょう。観察場所に着いたら、5〜10分程度、暗やみに目を慣らしましょう。流星は空全体に現れるため、双眼鏡や望遠鏡などの道具を使わず、地面に寝転んで空全体をながめましょう。2、3分観察して見えないからとあきらめず、最低でも15分程度は観察してみましょう。ペルセウス座流星群の観察は夜中から明け方なので、必ず大人の人と一緒に見るようにしてください。

【先生】まずは街明かりの影響が少なく、周りに木々や建物がない開けた場所を見つけてみましょう。観察場所に着いたら、5〜10分程度、暗やみに目を慣らしましょう。流星は空全体に現れるため、双眼鏡や望遠鏡などの道具を使わず、地面に寝転んで空全体をながめましょう。2、3分観察して見えないからとあきらめず、最低でも15分程度は観察してみましょう。ペルセウス座流星群の観察は夜中から明け方なので、必ず大人の人と一緒に見るようにしてください。

ペルセウス座流星群は、どのように観察すると良いですか。

【先生】まずは街明かりの影響が少なく、周りに木々や建物がない開けた場所を見つけてみましょう。観察場所に着いたら、5〜10分程度、暗やみに目を慣らしましょう。流星は空全体に現れるため、双眼鏡や望遠鏡などの道具を使わず、地面に寝転んで空全体をながめましょう。2、3分観察して見えないからとあきらめず、最低でも15分程度は観察してみましょう。ペルセウス座流星群の観察は夜中から明け方なので、必ず大人の人と一緒に見るようにしてください。

最後の独り言になりますが、PTAに声をかけていただき感謝しています。お願いされてできる自信はありませんでしたが、一番楽しんでやることだけを考えてするようにしました。先輩たちや先生子どもたちからもいろいろ応援をいただきました。楽しいこともあれば何でこんなことをするのかと思うこともありました。特に説明のない当て職：研修や勉強会、ですが受けなければ知ること経験できないことや素晴らしい方々と知り合えることもなかったでしょう。これはとても良いことでした。生きてく中でずっと一緒に関係性が続くことはない中でも何かの職をされる方やサポートしていただける方には頭が下がります。また生きてく中で楽しんだ分だけ得をすると思ってみたら少しは救われると願っています。声がかかるってスゴイことだと思えますよ。

(堀部尚孝)

夏休みはペルセウス座流星群の観察を楽しみたいと思います。ありがとうございます。

になり、その中でも8月11日の夜から8月14日の夜に普段より多くの流星を観察できると予想されています。この4日間は夜9時頃から流星が見え始め、夜中から明け方にかけて流星の数が多くなると予想され、一晩中、流星が見られるためおすすめです。流星が最も多く見られるのは、8月14日の夜明け近くと考えられます。また、この時期は月明りも少なく観察しやすくなっています。